

# 平成16年度第1回 北陸地方整備局事業評価監視委員会 議事概要

1. 日 時 平成16年8月26日(木)  
13時00分～15時10分



2. 場 所 新潟ワシントンホテル  
4F「大和・西の間」

3. 出席者(敬称略)

委 員：西澤輝泰委員長、赤塚雄三委員長代理、大島照美子委員、  
北浦勝委員、西川正純委員、丸井英明委員、目黒剛委員、  
安田郁子委員  
北陸地整：局長、次長、次長兼総務部長、企画部長、河川部長、道路部長、  
港湾空港部長、用地部長 他

4. 審 議

- (1)河川事業の再評価の審議
- (2)道路事業の再評価の審議

5. 審議結果

(1)河川事業の再評価の審議

以下の2事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針(原案)は妥当である。

①阿賀川直轄河川改修事業

- 対応方針(原案)
- ・事業の継続

②阿賀野川直轄河川改修事業

- 対応方針(原案)
- ・事業の継続

③全般に係わる意見

- ・費用対効果について、水系全体として算出しているが、河川別についても併記するなど表現の工夫に努めること。

(2)道路事業の再評価の審議

以下の2事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針(原案)は妥当である。

①一般国道18号上新バイパス事業

- 対応方針(原案)
- ・事業の継続

②一般国道8号入善黒部バイパス事業

- 対応方針(原案)
- ・事業の継続

③全般に係わる意見

- ・環境面の削減量において、CO<sub>2</sub>は便益算定エリア、NO<sub>x</sub>・SPMは沿道の観点で記載しているが、NO<sub>x</sub>は酸性雨の原因になるため、沿道及び便益算定エリアの両方を推計するなど工夫に努めること。